

# 2020年東京オリンピックにおけるコロンビアの事前キャンプ地の候補に決定しました!

秩父市は4月18日、コロンビアオリンピック委員会と、2020年東京オリンピックの事前トレーニングキャンプに関する協定書を締結しました。

コロンビア共和国は、南米の北にある国で、コロンビア共和国のBMXチームは、2012ロンドン大会、2016リオ大会で、いずれも、女子が金、男子が銅メダルを獲得した、BMXの強豪国です。

協定式には、コロンビアオリンピック委員会のアルマンド・ファルファンマネージャーとサンティアゴ・バルド駐日コロンビア大使が、市役所を訪れ、市長と協定を結びました。

協定は、大滝の「秩父滝沢サイクルパークBMXコース」で、事前トレーニングを行うというものです。



協定の締結で手を取り合う(右から)久喜市長、ファルファンマネージャー、バルド駐日コロンビア大使

## 協定にあたって市長のコメント

事前トレーニングキャンプの候補地に選んでいただき光栄です。秩父滝沢サイクルパークBMXコースの事前トレーニングでコンディションを整え、輝かしい成果を収めてほしいと思います。

## 協定にあたって高山さん(自転車普及推進員)のコメント

バルド駐日コロンビア大使は、BMXレーサーでもあり、以前にも秩父滝沢サイクルパークで開催している初心者スクールにもご参加いただいております。深いご縁を感じています。今後、秩父や全国のBMXレーサーにも国際交流を楽しんでもらいたいと思います。

## 解説します! BMXレースとは

BMXレースは、さまざまな形状のジャンプ台やコーナーを含むコースを走り、着順を競う種目です。1970年代のアメリカで、当時子どもたちの憧れであったオートバイ「モトクロス」を真似て自転車でレースを始めたことが発祥です。

問地域政策課 ☎22-2823 大滝地域振興課 ☎55-0861

## 第11回秩父市長杯BMX大会開催

秩父滝沢サイクルパークBMXコースにおいて、第11回秩父市長杯BMX大会が開催されます。



**とき** 7月14日(日)

午前9時~午後3時30分

**ところ** 秩父滝沢サイクルパーク

**内容** 【開会式】ライダーズミーティング  
【BMX】チャンピオンシップクラス(プロ選手)からチャレンジクラス(各年齢別)  
【ランニングバイク】3歳クラス、4歳クラス、5歳クラスの計3クラス

### ○競技の歴史

2008北京大会から正式種目となり、2020東京大会でも競技が実施されます。

問大会運営など、内容の詳細については、大滝総合支所地域振興課(☎55-0861)へ



## 秩父サイクリングだより

2020東京大会が1年後に迫っています。スポーツを通じて、友情、連帯、フェアプレーの精神を培い、相互に理解し合うことにより世界の人々が手をつなぎ、世界平和を目指す運動。それがオリンピック・ムーブメントです。スポーツの世界観や理解を深める良い機会になるでしょう。

秩父市では、大滝・滝沢ダム湖畔に位置する「秩父滝沢サイクルパーク」を自転車競技の事



自転車普及推進員  
高山 一成

前トレーニングキャンプ地として誘致活動をしています。

本パークには、国際規格で造成され、全日本BMX連盟公認を取得している国内屈指のBMXコースが整備されています。そして、全日本BMXコースで常設は初めてとなったタイム自動計測システムを導入しており、BMXレーサーにとって、秩父は憧れの聖地となっています。

さらに、本年度中には国際規格の中でも頂点にあるオリンピック規格を満たす高さ8mのスタート台を増設する改修工事を行います。これにより、国内外のトップ選手の練習環境が整備される予定です。国内のレベルがさらに引き上げられることが期待されます。

また、平成31年4月より浅海裕一さんが自転車普及推進員に任命されました。浅海さんは秩父市出身・在住のBMXレーサーで、今まで私のサポートをしてくださいました。今後も一緒に活動していけることを大変嬉しく思います。

問市民スポーツ課 ☎25-5230



二児の父でありながら選手としても活動する浅海さん(写真右側)